

いっしょに笑おう



社会福祉法人
たんぽぽ会

たんぽぽ保育園の保育のひとつ

食べる意欲は生きる意欲♪0歳児の食事の風景。介助もしますが、大きめにやわらかく煮た野菜を手づかみして自分で食べます。ジブンデジブンデの気持ちが膨らみます。



なのはな保育園の保育のひとつ

お母さんたちがつくってくれた雑巾で毎日雑巾がけをするお手伝い大好きな4歳児クラスの子どもたち。

部屋はピカピカ。「力をいっぱいつけるぞーっ！」



はらっぱ保育園の保育のひとつ

柏餅作りをしたよ。園内にある柏の木から年長クラスは、自分たちで葉を取り、泥団子で培った手で丸めてのぼしてあんこを入れて。友だちと一緒に作るとおいしさ倍増、楽しさ倍増。



みんなで作るみんなの保育園

たんぽぽ保育園は、1978年4月に1000人以上の方々の方心両面にわたる協力により設立され、運営については二つの基本を確認して出発しました。

第1の柱は、みんなで作った保育園は、保育園に関わってきた人、そして、今関わっている人みんなのものであるという点です。

第2の柱は、は、保護者・職員・法人が共同して保育園の運営と保育そのものに自覚的に参加するという点です。

そして、1996年4月、たんぽぽ保育園と同じように1300人以上の方々の協力を受けて芳川の里が設立され、運営は、上記二つの柱を理念にかかげ行っています。さらにその後、なのはな保育園、いしはらの里、はらっぱ保育園と設立の経過の違いはありますが、社会福祉法人たんぽぽ会の理念に基づき実践し努力を積み重ねています。



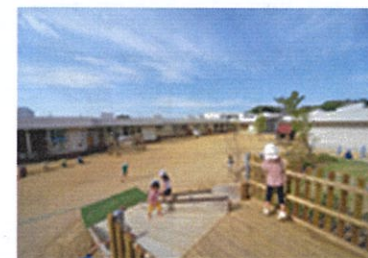
2020年4月上島から初生に移転したたんぽぽ保育園



浜松駅に一番近い
なのはな保育園

たんぽぽ会の仲間たち♪

たんぽぽ会で3つめの
保育園、はらっぱ保育園



高齢者施設、芳川の
里、いしはらの里も
仲間です。

